

月曜日のマナ

2020.6.1

型破りな雇用戦略

有名なビジネス誌 *Wall Street Journal* が、アメリカのオハイオ州シンシナティにある *Nehemiah Manufacturing* の興味深い、珍しい雇用活動についての記事の特集しました。従業員の約 80% が犯罪歴があるというのです。

この記事を読んだとき、私はこの会社の創設者たちは収益性の高い会社に成長させることよりも、イエス・キリストの弟子としてどうあるべきかを優先していると思いました。彼らのビジョンはそれよりもさらに大きなものでした。彼らは会社を建てるだけでなく、街の再建の手助けをしたかったのです。そして彼らはどちらも成功しています。

会社はシンシナティの中心地にあり、経営陣は成功する機会がほとんどない人々の生活を立て直していくことに従事しています。重い有罪判決を受けたほとんどの人にとって、彼らの再犯率（別の犯罪で刑務所に戻ってくる可能性）は非常に高いのです。その理由の一つが、彼らはよい仕事を見つけたことが出来ないということなのです。そこで *Nehemiah Manufacturing* の経営陣は、第二の人生を歩みたいと望んでいる人々が新たなスタートを切るための仕事を与えることで、この問題に取り組んでいくと決意したのです。

興味深いことに、街の再建のためにリスクを承知で賭けに出るという考え方は、聖書に基づいています。実際にネヘミヤ記全体を通して記されているのは、主の導きに従いエルサレムの街を再建するという一見不可能に思える使命を追求した一人の先見の明を持った人の生涯です。彼は状況が悪く、その仕事が簡単でないことをわかっていましたが、神の助けによって荒廃した街を再建することを決意しました

ネヘミヤはシンシナティの会社の創設者と同じようなスローガンを宣言しました。「御覧のとおり、わたしたちは不幸の中であえいでいる。エルサレムは荒廃し、城門は焼け落ちたままだ。エルサレムの城壁を建て直すのではないか。そうすれば、もう恥ずかしいことはない。」ネヘミヤ 2:17。

読み進めていくと、ネヘミヤの膨大な努力のモチベーションは利益や名声のためではなく、イスラエルの民が捕らわれた時の一連の攻撃で破壊された「ダビデの街」の再建ためだったことがわかります。ですから彼の行動に反対する者や批判する者がいても、ネヘミヤと彼と共に働いた人々は再建に成功したのです。

私たちはネヘミヤの名前を掲げる *Nehemiah Manufacturing* のビジョンに触発されるべきです。これは必ずしも刑期を終えた犯罪者を雇わないといけなく、ということではありません。それがいつもできるとは限りません。しかし、私たちは他の再生プロジェクトに参加することを祈り求めることができます。たとえば、会社の中に他の人がさじを投げてしまった

人がいるかもしれません。その人はダイヤモンドの原石かもしれません。きちんとした機会と指示があれば、チームの大切なメンバーになることができるかもしれないのです。

神の目的、*Nehemiah Manufacturing* のように、いつもお金を得ることよりも重要なことです。聖書は私たちに「キリストの使者」（第二コリント 5:20）と呼んでいますので、次の節に記されているように、私たちはこの和解の使命に参加する必要があるのです。「ですから、神がわたしたちを通して働いておられるので、わたしたちはキリストの使者の務めを果たしています。キリストに代わってお願いします。神と和解させていただきなさい。」第二コリント 5:20。

街の一部を再建しようと努力している場合でも、誰かの生涯に投資している場合でも、私たちは回復と再生という神の働きの一部であるという喜びと特権を持っています。「だから、キリストと結ばれる人はだれでも、新しく創造された者なのです。古いものは過ぎ去り、新しいものが生じた。」第二コリント 5:17。

もっと深めるために：

1. 犯罪者を雇うことをどう思いますか？どのような問題ができると思いますか？どのような機会がありますか？
2. あなたは古代都市エルサレム再建の監督に召されたネヘミヤのことを知っていますか？彼が直面した問題はどのようなことでしたでしょうか？
3. 多くの企業、また個人事業主や専門家たちがコミュニティやそこに住む人々、また彼らとともに働く人達に対し積極的な貢献をする機会を認識したり、それに対して行動を起こすことができないのはなぜだと思いますか？
4. どうしたら自分が影響を及ぼせる範囲でネヘミヤのように仕える方法を見つけたことができるでしょうか？再建が必要ながありますか？回復が必要ながいますか？

参考聖書箇所リストです。参照ください：

ネヘミヤ 1:1-11、ネヘミヤ 2:1-20、イザヤ 43:18-19、ガラテヤ 2:20、黙示録 3:11-13、黙示録 21:1-2

この発行はリック・ボックスによって書かれました。月曜日のマナ®は CBMC より毎週発行しているメールマガジンであり「ビジネスとマーケットプレイスをキリストに」の世界的働きで、利益を求める活動では無く、超教派で、1930 年に創立され、各業界で働いている従業員、又、経営者ハイエス・キリストを宣べ伝える事を目的としています。